



# 祖国に平和を取り戻す!

## ～アフガンの村に生きる医師の挑戦～

アフガニスタンから、国際協力NGO『日本国際ボランティアセンター(JVC)』スタッフのワハーブ氏が来日します。同国では紛争が止まず、民間人死傷者数が過去最悪という「慢性的な人道危機」が続いています。そんな中、それでも平和で豊かなアフガニスタンを取り戻すため、危険も顧みず自国にとどまり、公共サービスの届かない農村部で、住民自身が推し進める地域保健・教育のプロジェクトをサポートしている一人の仲間の人生を広く知っていただく機会となればと企画しました。

※英日逐次通訳

プロフィール

## アブドゥル・ワハーブ 医師



1974年生まれ。ナンガルハル県出身、ロダート郡の村在住。6人の子ども、母親と妻の9人家族。4歳の時に旧ソ連がアフガニスタンに侵攻し、公務員だった父親が逮捕され今も行方不明のまま。叔父家族とパキスタンに移り住むが、祖国アフガニスタンに戻りカブール医科大学を卒業。別NGOで地域保健トレーナー経験を経て2006年にJVCに参加。現在は、村での地域保健活動を統括。

主催：穴山公民館、穴山町ふれあいホール運営協議会

協力：特定非営利活動法人 日本国際ボランティアセンター(JVC)、Cafeおちゃのじかん

2018年 2月17日(土)

14:00～16:00

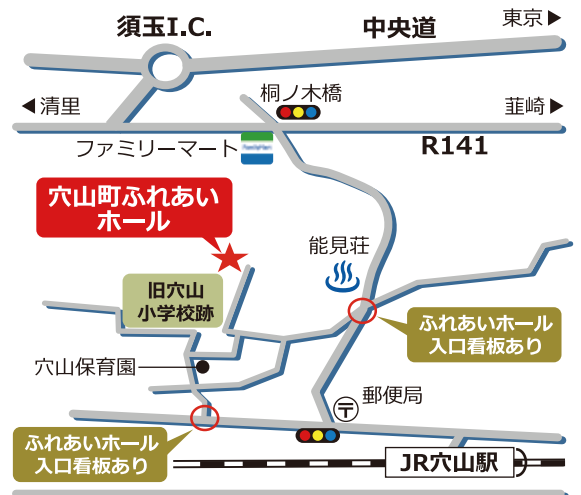
穴山公民館

(穴山町ふれあいホール)

荊崎市穴山町4487-1(駐車場あり)

参加費無料

\*使用言語は英語、逐次通訳が付きまます。



◆ お問い合わせ ◆

おちゃのじかん (清水) Tel: 0551-25-2321

穴山公民館 (館長：伊藤正大)

Tel: 0551-25-5610